

第62回

2023年8月26日(土)27日(日)を中心に大阪観光大学で  
社会教育研究全国集会 **関西集会**

を開催しています



集会

はちごう  
捌号  
**速報**

2023.8.26.発行

全体交流会♪ 北から南から約 163 名が出席！

みんなで乾杯！！



シンミンソンさん(韓国)



山本健慈さん



北海道・東北



司会・進行のお二人♪

熱く語りあう夜になりました



関東・甲信越



韓国



関西



東海・北陸



中国・四国



九州・沖縄

リレートーク④  
現地からの発信

リレートークのラストは、一麦会の野中康寛さんでした。ひきこもり支援の最終目標は「地域の人から自分の名前で呼んでもらえるようになること」だといいます。「創力フェの〇〇さん」と。生きづらさを抱える人たちの困難や課題について考えさせられるお話でした。ひきこもりの人たちでカフェをしているのは、「**社会適応の訓練のためではなく、居場所づくりの一環であり、人生を少しでも豊かにするために**」というお話が印象的でした。(井上)



韓国からの報告  
カン・デジユン



開会集会の最後は、「韓国からの報告」です。最初に韓国から来られた平生教育関係者十四名がずらりと壇上にならび、一人一人紹介されました。平生教育に関わる様々な立場の方が来られているのが分かりました。▼続いて登壇したのは、発表者の姜大仲(カン・デジユン)氏(国家平生教育振興院長)です。はじめに「政策動向中心で、少し退屈な発表かもしれないが…それでも政策が実践の原動力となり、より良くしていくもの」という前置きがあり、**平生教育の二〇二三年の政策動向**について報告いただきました。「**銀行単位制**」

(学校内外の多様な学習結果を高等教育機関の単位に変換できる制度)や「**仕事経験が大学での単位や学位に変換で**

きる」制度があるというお話は興味深く、もっと詳しく知りたい!と思いました。▼これから交流会や分科会、そして二十八日の日韓交流特別分科会(会場:岸和田市立浪切ホール)をつつじて、より一層、親交が深められればと思います。(井上)

速報こぼれ話

●約8人ずつ分かれた全体交流会のテーブルの上には大皿に盛られたお料理がたくさん!さて、どうやって分けていこうか?というところで、「〇〇さんはまだこれ食べてないんじゃない?」とお皿を回している方を何人もお見かけしました。▼そこからも**地域や所属の垣根を超えたやりとり**が生まれ、初対面同士でも話せる雰囲気にも待っていました!この感覚!

●全体交流会で鈴木大裕さんとちよつとお話。鈴木さんの行動力の秘訣をお聞きすることができました。▼「**直感で、流れに乗っているだけです**」とのこと。流れに乗るといふことは、自分の思いや願いに直結した行動をとることが大切なのだと思えました。鈴木大裕さんありがとうございました。  
●自由民権思想の発信地・土佐の日本酒「**自由は土佐の山間より**」の話も、味もとっても気になります!(水本)

『月刊社会教育』編集委員会より~おしらせ~

『月刊社会教育』読者のタベを開催します。9月24日(日)18時~20時 オンライン開催  
各地の読む会・読者のみなさんと編集委員との交流(8~10月号を片手に)。お気軽にご参加ください。  
※ 9/16日までに、メールにて参加申込してください。ZoomのURLをお知らせします。  
①氏名、②所属、③メールアドレス 参加申込先 tadokoro@kpu.ac.jp 田所  
詳しくは、集会資料の折り込みチラシをご覧ください。